

□水圧式波高計の設置予定

- 以下に示す第2回委員会での意見をふまえ、対策工の効果を確認するための水圧計測調査について記録間隔の見直しを検討
✓記録間隔は、周期の短い波を捉えられるように0.5秒以下に設定した方がよい。

- 水圧式波高計を、波圧低減対策工の実施想定箇所(代表箇所)に設置 **※年内設置を予定**
- ケーソン前面海域と陸側に設置、前後水圧を比較することで効果を検証
- 観測機器は一般的な水圧式波高計(記録間隔**0.1秒**程度)を予定



図1 位置図(防波護岸1)

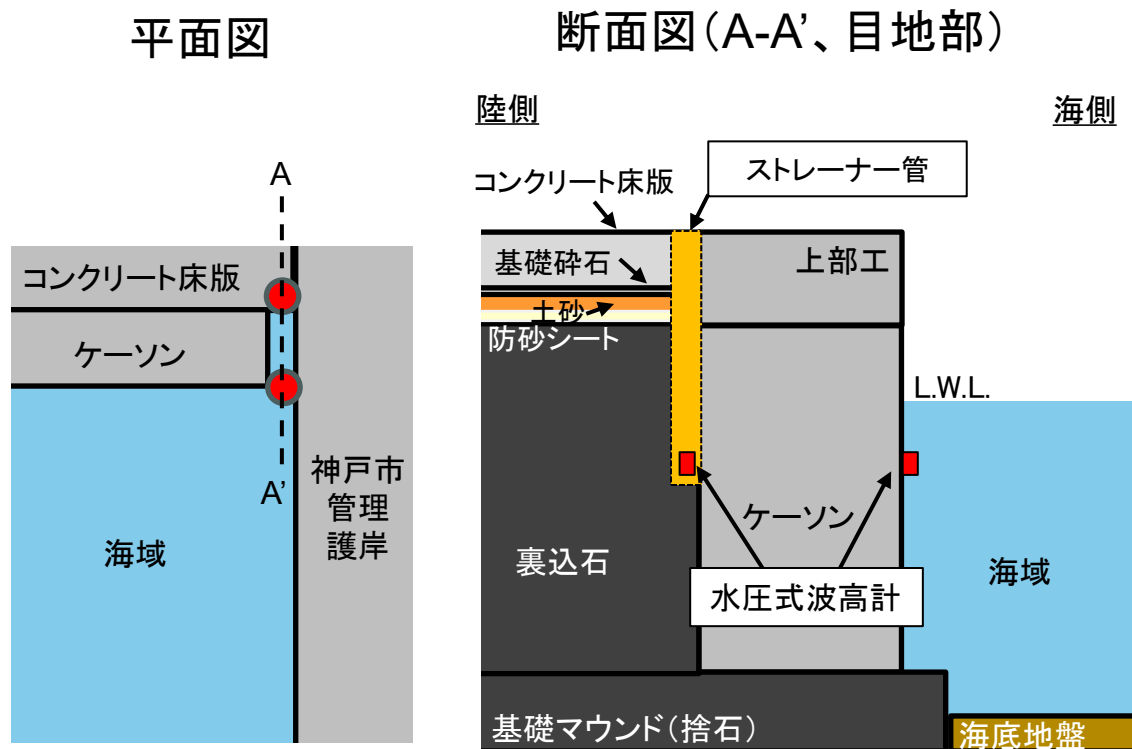


図2 波高計設置位置イメージ